

研究発表プログラム

第1日目 7月1日(土)

- 8:15～ 開場（受付開始）
8:20～ ポスター（◆ P001～ P060）掲示作業
- 8:50～ 9:00 開会挨拶 第39回大会実行委員長 中越一成（（一財）石川県文化財保存修復協会代表理事）
（◎代表研究者・当日発表者 ○当日発表者）

セッションⅠ

座長：相澤邦彦（兵庫県立美術館）、日高真吾（国立民族学博物館）

- 9:00～ 9:20 熊本地震における御船町田中憲 一作品群のレスキューと安定化作業への取り組み
◎松井敏也（筑波大学）、井上正敏（熊本県立美術館）、
岩井希久子（（有）IWAI ART 保存修復研究所）、岩井喜愛（（有）IWAI ART 保存修復研究所）
- 9:20～ 9:40 熊本地震における永青文庫所蔵文化財（漆工品）の被災調査と修復報告
◎大西智洋（大西漆芸修復スタジオ）、才藤あずさ（熊本県立美術館）
- 9:40～10:00 乾燥方法・災害種別の異なる被災水損資料の揮発成分について
◎及川 規（東北歴史博物館）、○芳賀文絵（東北歴史博物館）、松井敏也（筑波大学）、
河崎衣美（筑波大学）、天野真志（東北大学）、栗原駿一（日本無機（株））、伏見拓朗（（株）クマヒラ）
- 10:00～10:20 津波で被災したカンバス画の安定化処置
—綿布に描かれたアクリル画のブロッキング法による脱塩—
◎土屋裕子（東京国立博物館）、星 恵理子（女子美術大学）、本 茉莉絵（東京国立博物館）、
土師 広（絵画保存修復）、神庭信幸（東京国立博物館）
- 10:20～10:40 津波により被災した鯨と海の科学館（岩手県山田町）収蔵資料の安定化処理
◎河崎衣美（筑波大学）、松井敏也（筑波大学）、川向聖子（山田町教育委員会）、
湊 敏（鯨と海の科学館）、道又 純（鯨と海の科学館）
- 10:40～10:45 5分休憩

セッションⅡ

座長：荒井 経（東京藝術大学）、和田 浩（東京国立博物館）

- 10:45～11:05 大規模災害時における市町村間の文化財レスキューの取り組み
—東日本大震災における岩手県の活動事例から—
◎森谷 朱（筑波大学大学院）、松井敏也（筑波大学）
- 11:05～11:25 国立民族学博物館の失火対応について —消火剤の除塵を中心に—
◎日高真吾（国立民族学博物館）、園田直子（国立民族学博物館）、末森 薫（国立民族学博物館）、
西澤昌樹（国立民族学博物館）、吉田憲司（国立民族学博物館）、和高智美（文化創造巧芸）、
河村友佳子（（公財）元興寺文化財研究所）、橋本沙知（（公財）元興寺文化財研究所）
- 11:25～11:45 乗物のつくりと製作技法について —解体調査の結果から—
◎落合里麻（秋田公立美術大学）
- 11:45～12:05 所有者視点を取り入れることによる文化財修理手法の有用性と課題
～「本吉太々法印神楽保存会神楽面」保存修理事例報告をもとに～
◎渡邊真吾（東北古典彫刻修復研究所）、牧野隆夫（東北古典彫刻修復研究所）、
足立収一（東北古典彫刻修復研究所）

- 12:05～13:00 昼休憩
13:00～14:00 ポスターセッション

セッションⅢ

座長：秋山純子（九州国立博物館）、北村 繁（漆芸家）

- 14:00～14:20 地域文化財の保存継承
一熊谷市星宮 宝乗院愛染堂 愛染明王像の移動作業を通じたの考察—
◎牧野隆夫（吉備文化財修復所）、佐藤健彦（吉備文化財修復所）、西巻彩子（吉備文化財修復所）、
藤堂美蘭（吉備文化財修復所）、秋田貴廣（立正大学）、原 美登里（立正大学）、
山下祐樹（熊谷市教育委員会）、木島一也（愛染堂保存修理委員会）、宮崎憲田（（宗）宝乗院愛染堂）
- 14:20～14:40 大分県臼杵市、重文・宝篋印塔の保存修復処置と30年後の状態
◎西浦忠輝（関西大学）、森井順之（東京文化財研究所）
- 14:40～15:00 Conservation in Action:
ボストン美術館所蔵 英一蝶《涅槃図》展示室内での公開修復プロジェクト
◎上田ターニャ（ボストン美術館）、上田二郎（フリーア・サックラー美術館）
- 15:00～15:20 X線CTデータから見た興福寺阿修羅像の修理痕跡
◎今津節生（奈良大学）、山崎隆之（奈良大学）、矢野健一郎（仏像修復家）、
楠井隆志（九州国立博物館）、赤田昌倫（九州国立博物館）、金子啓明（興福寺国宝館）
- 15:20～15:40 肌裏打ち作業における工程分析と眼球運動解析
◎岡 泰央（（株）岡墨光堂）、高井由佳（大阪産業大学）、後藤明彦（大阪産業大学）、
山代和明（京都工芸繊維大学）
- 15:40～15:45 5分休憩

セッションⅣ

座長：降幡順子（奈良文化財研究所）、吉田直人（東京文化財研究所）

- 15:45～16:05 絵画表面のクリーニングのための複合的分析によるイメージング技術
◎小野慎之介（東洋美術学校）、水落貴志（東洋美術学校）、松田泰典（東洋美術学校）
- 16:05～16:25 直交偏光照明法による立体物表面の光沢と色彩を分離した広視野分光イメージング
◎石丸伊知郎（香川大学）、逢澤健吾（香川大学）、天谷 貴（香川大学）
- 16:25～16:45 コンパクトな広視野中赤外ハイパースペクトラルイメージング装置による
文化財関連材料の測定結果について
◎菅原 滋（警察庁科学警察研究所）、中山芳彦（アオイ電子（株））、谷口秀哉（アオイ電子（株））、
石丸伊知郎（香川大学）
- 16:45～17:05 正倉院に伝わる竹帙の色糸の分光分析
◎中村力也（宮内庁正倉院事務所）、成瀬正和（東北芸術工科大学）
- 17:05～17:25 色材藤黄の研究 —東南アジア、南アジアの地域差と「筆管黄」の由来—
◎毛利千香（フリーア・サックラー美術館）
- 17:25～17:30 5分休憩

特別行事

17:30～18:20 特別講演「地域に根差した文化財修復」
中越一成（(一財) 石川県文化財保存修復協会代表理事／第39回大会実行委員長）

15:30～17:30 ポスター撤去作業

19:00～21:00 懇親会

第2日目 7月2日（日）

8:15～ 開場（受付開始）

8:15～ ポスター（◇ P061～P120）掲示作業

セッションV

座長：荒木恵信（金沢美術工芸大学）、中村力也（宮内庁正倉院事務所）

8:40～ 9:00 ポリビニルアルコール分解酵素の彩色・絵画修復への適用
◎早川典子（東京文化財研究所）、酒井清文（東京文化財研究所）、
山中勇人（(地独) 大阪市立工業研究所）、川野邊 渉（東京文化財研究所）

9:00～ 9:20 高速液体クロマトグラフ質量分析装置を用いた
カラーゲンマーカーパープチドによる膠の由来動物種の同定
◎熊澤雄基（(一財) 日本皮革研究所）、多賀祐喜（(株) ニッピ バイオマトリックス研究所）、
服部俊治（(株) ニッピ バイオマトリックス研究所）、高嶋美穂（国立西洋美術館）

9:20～ 9:40 膠の性状と装潢における適性の関連
◎宇高健太郎（日本学術振興会）、早川典子（東京文化財研究所）、半田昌規（(株) 半田九清堂）、
岡 泰央（(株) 岡墨光堂）、藤井佑果（東京文化財研究所）、小笠原具子（(株) 岡墨光堂）、
亀井亮子（(株) 岡墨光堂）、半田幾子（(株) 半田九清堂）、宇和川史彦（(株) 半田九清堂）、
柏谷明美（日本美術院）

9:40～ 9:45 5分休憩

セッションVI

座長：岡 岩太郎（国宝修理装潢師連盟）、土屋裕子（東京国立博物館）

9:45～10:05 紙の緑青焼けに及ぼす銅成分と膠について
◎貴田啓子（東京文化財研究所）、柏谷明美（日本美術院）、稲葉政満（東京藝術大学大学院）、
早川典子（東京文化財研究所）

10:05～10:25 和紙に発生したカビの放射線殺菌に関する研究
◎松下正和（姫路大学）、天野真志（東北大学災害科学国際研究所）、内田俊秀（京都造形芸術大学）、
藤田和久（光産業創成大学院大学）、酒井浩一（光産業創成大学院大学）、
吉川圭太（神戸大学大学院）、古田雅一（大阪府立大学大学院）

- 10:25～10:45 自然劣化紙の脱酸性化処理およびセルロースナノファイバー塗工による強化処理の併用効果
◎岡山隆之(東京農工大学)、門屋智恵美(東京農工大学)、殿山真央(高知県立紙産業技術センター)、
関 正純(高知県立紙産業技術センター)、園田直子(国立民族学博物館)
- 10:45～11:05 芝居絵屏風における色材分析と彩色の想定復元
◎松島朝秀(高知大学)、野角孝一(高知大学)
- 11:05～11:10 5分休憩
- 11:10～12:10 総会
- 12:10～13:10 昼休憩
- 13:10～14:10 ポスターセッション

セッションVII

座長：島津美子(国立歴史民俗博物館)、園田直子(国立民族学博物館)

- 14:10～14:30 高德院国宝銅造阿弥陀如来坐像の保存状態と劣化機構
◎藤澤 明(帝京大学文化財研究所)
- 14:30～14:50 各種現像方法別ジアゾタイプ複写物から発生する揮発性物質の比較
◎佐竹尚子(筑波大学、警視庁科学捜査研究所)、松井敏也(筑波大学)
- 14:50～15:10 真珠に起こる劣化現象のメカニズム—タンパク質の劣化から起こる真珠の劣化現象
◎南條沙也香((株)真珠科学研究所)、矢崎純子((株)真珠科学研究所)、
松田泰典((株)真珠科学研究所)、小松 博((株)真珠科学研究所)
- 15:10～15:15 5分休憩

セッションVIII

座長：中村晋也(金沢学院大学)、米村祥央(東北芸術工科大学)

- 15:15～15:35 漫画原画の長期保存のための新たな取り組み
◎松田泰典(東洋美術学校)、佐藤杏樹(東洋美術学校)、小野慎之介(東洋美術学校)、
ヤマダトモコ(明治大学米沢嘉博記念図書館)
- 15:35～15:55 キトラ古墳壁画輸送時に発生した加速度の解析
◎和田 浩(東京国立博物館)、高妻洋成(奈良文化財研究所)、脇谷草一郎(奈良文化財研究所)、
宇田川滋正(文化庁)、建石 徹(文化庁)
- 15:55～16:15 国立民族学博物館における収蔵庫再編成—民族資料の収納・保管改善—
◎園田直子(国立民族学博物館)、日高真吾(国立民族学博物館)、末森 薫(国立民族学博物館)、
松田万緒(国立民族学博物館)、西澤昌樹(国立民族学博物館)、和高智美(文化創造巧芸)、
河村友佳子((公財)元興寺文化財研究所)、橋本沙知((公財)元興寺文化財研究所)
- 16:15～16:35 無居住化集落に残された文化財の保存における問題点：
山形県上山市金山峠不動堂・木造不動明王立像を事例として
◎宮本晶朗((株)文化財マネージメント)、渡邊真吾(東北古典彫刻修復研究所)、
足立収一(東北古典彫刻修復研究所)、阿部麻衣子((株)文化財マネージメント)
- 16:35～16:45 閉会挨拶 文化財保存修復学会理事長 三浦定俊
- 15:10～16:50 ポスター撤去作業

ポスターセッション

(◎代表研究者・当日発表者 ○当日発表者)

第1日目 7月1日(土)

- ◆ P001 ガラス外壁を有する博物館建造物における衝突野鳥の傾向分析と対策
◎木川りか(九州国立博物館)、秋山純子(九州国立博物館)、大城戸博文((一財)九州環境管理協会)、柿本大典((一財)九州環境管理協会)、泊 智子(九州国立博物館)、光山文枝(九州国立博物館)、本田光子(九州国立博物館)
- ◆ P002 桐箱や調湿剤等の使用による収藏品へのカビ生育抑制効果の検討
◎齊藤 智(竹中工務店)、工藤弘二(ポーラ美術館)、山崎菜未(ポーラ美術館)
- ◆ P003 服飾文化財に用いられたセルロイドの同定と収蔵方法の改善
◎佐藤 萌(京都服飾文化研究財団)、上山尚子(京都服飾文化研究財団)、友成久実子(京都服飾文化研究財団)、伊藤ゆか(京都服飾文化研究財団)、奥山誠義(檀原考古学研究所)
- ◆ P004 低コスト・低エネルギー型の収蔵環境構築について 一木材活用のための基礎調査一
◎芳賀文絵(東北歴史博物館)、及川 規(東北歴史博物館)
- ◆ P005 展示ケースから発生する有機酸の濃度低減について 一のぞきケース開放面積と有機酸濃度の関係性一
◎山崎正彦(光明理化学工業(株))、松田隆嗣(東北学院大学)、杉崎佐保恵(福島県立博物館)
- ◆ P006 覆屋の形態による環境条件の違い 一北関東の覆屋を事例に一
◎宋 苑瑞(東京文化財研究所)、朽津信明(東京文化財研究所)、森井順之(東京文化財研究所)、佐多麻美(東京文化財研究所)
- ◆ P007 石人山古墳装飾石棺表面の微生物群集構造解析
◎佐藤嘉則(東京文化財研究所)、西澤智康(茨城大学)、小沼奈那美(茨城大学)、犬塚将英(東京文化財研究所)、森井順之(東京文化財研究所)、木川りか(九州国立博物館)、朽津信明(東京文化財研究所)
- ◆ P008 成田禎介《船着き場》、奈良岡正夫《朝陽》に発生したカビ被害の調査について
◎相馬静乃(東北芸術工科大学)、中右恵理子(東北芸術工科大学)、佐藤嘉則(東京文化財研究所)
- ◆ P009 歴史的木造建造物における新たな害虫モニタリング手法の実用性の検討
◎小峰幸夫(東京文化財研究所)、原田正彦((公財)日光社寺文化財保存会)、齊藤明子(千葉県立中央博物館)、佐藤嘉則(東京文化財研究所)、木川りか(九州国立博物館)、藤井義久(京都大学)
- ◆ P010 建造物塗装の退色に影響をおよぼす環境因子について
◎長崎紀子(京都大学大学院)、脇谷草一郎(奈良文化財研究所)、高妻洋成(奈良文化財研究所)
- ◆ P011 加速腐食試験(Oddyテスト)容器内の結露防止法の検討
◎塚田全彦(東京藝術大学大学院)
- ◆ P012 博物館収蔵庫でのタバコシバンムシを供試虫としたフッ化スルフルル燻蒸の殺虫効果検証例の報告
◎齊藤明子(千葉県立中央博物館)
- ◆ P013 有機酸吸着シートの開発およびガスパーミエーターを用いた吸着性能評価
◎西田典由(愛媛県産業技術研究所紙産業技術センター)、渡辺智恵美(別府大学)、国武哲則(カミ商事(株))
- ◆ P014 新築博物館の有害ガス管理 一開館までの展示室及び展示ケースの有害ガス濃度推移とその対策一
◎田井東浩平(高知県立高知城歴史博物館)、山崎正彦(光明理化学工業(株))
- ◆ P015 収蔵庫の空気環境の評価と清浄化について
◎呂 俊民(東京文化財研究所)、古田嶋智子(東京文化財研究所)、石井恭子(東京文化財研究所)、吉田直人(東京文化財研究所)、佐野千絵(東京文化財研究所)

- ◆ P016 白色 LED 光の被照射面での挙動と色彩への影響に関する考察
◎吉田直人（東京文化財研究所）、石井恭子（東京文化財研究所）
- ◆ P017 合板に用いる接着剤からの化学物質の放散
◎古田嶋智子（東京藝術大学大学院）、呂 俊民（東京文化財研究所）、佐野千絵（東京文化財研究所）、
稲葉政満（東京藝術大学大学院）
- ◆ P018 博物館 IPM におけるバイオエアロゾル測定の利用に向けた基礎的な研究
◎間瀬 創（三重県総合博物館）、佐藤嘉則（東京文化財研究所）
- ◆ P019 密閉型額装を用いた展示・保管方法の有効性の検証
—十日町市博物館所蔵資料「藕糸織」の事例から—
◎和高智美（文化創造巧芸）、日高真吾（国立民族学博物館）、園田直子（国立民族学博物館）、
末森 薫（国立民族学博物館）、河村友佳子（（公財）元興寺文化財研究所）、
橋本沙知（（公財）元興寺文化財研究所）、村山 歩（十日町市博物館）
- ◆ P020 空調のない被災文化財の一時保管場所における様々な保管容器内の環境調査
◎秋山純子（九州国立博物館）、木川りか（九州国立博物館）、赤田昌倫（九州国立博物館）、
三角菜緒（九州国立博物館）、本田光子（九州国立博物館）
- ◆ P021 断層露頭の保存に関する保存科学的考察
◎朽津信明（東京文化財研究所）、森井順之（東京文化財研究所）
- ◆ P022 兵庫県佐用町における浸水シミュレーションの文化財防災への活用
◎天野真志（東北大学災害科学国際研究所）、小林健一郎（神戸大学都市安全研究センター）、
松下正和（姫路大学）、河野未央（尼崎市立地域研究史料館）、松岡弘之（尼崎市立地域研究史料館）、
吉川圭太（神戸大学）、内田俊秀（京都造形芸術大学）、藤木 透（佐用町教育委員会）
- ◆ P023 地域文化遺産としての浄安寺「千体地蔵」の活用と今後の継承に関する課題
◎水落貴志（東洋美術学校）、伊藤智深（東洋美術学校）、小野慎之介（東洋美術学校）、
松田泰典（東洋美術学校）
- ◆ P024 山梨における文化財防災の取組 —緊急時連絡体制の整備—
◎西願麻以（山梨県立博物館）
- ◆ P025 被災した民俗資料の応急処置 —熊本地震の経験から—
◎河村友佳子（（公財）元興寺文化財研究所）、日高真吾（国立民族学博物館）、園田直子（国立民族学博物館）、
末森 薫（国立民族学博物館）、和高智美（文化創造巧芸）、橋本沙知（（公財）元興寺文化財研究所）、
國本信夫（熊本県博物館ネットワークセンター）、本田光子（九州国立博物館）
- ◆ P026 熊本地震で被災した古文書の救出と整理会の開催について
—救出古文書を未来に伝えるための取り組み—
◎三角菜緒（九州国立博物館）、稲葉継陽（熊本大学、熊本被災史料レスキューネットワーク）、
田中孝行（熊本県博物館ネットワークセンター）
- ◆ P027 熊本地震被災文化財救出後の応急処置および整理・保管手法の検討
◎本田光子（九州国立博物館）、迫田久美子（熊本県博物館ネットワークセンター）、
松本晃世（熊本県博物館ネットワークセンター）、堤 将太（熊本県博物館ネットワークセンター）、
國本信夫（熊本県博物館ネットワークセンター）、田中孝行（熊本県博物館ネットワークセンター）、
松下久子（九州国立博物館）、三角菜緒（九州国立博物館）
- ◆ P028 被災文化財等救援活動における保存修復 —ジェランガムを用いた洋紙作品安定化処理の試み—
◎米倉乙世（紙・本保存修復）、西原紀恵（絵画保存修復）、土屋裕子（東京国立博物館）、
神庭信幸（東京国立博物館）

- ◆ P029 県域を越えた博物館ネットワークによる文化財防災連携体制の構築
—熊本地震被災文化財の調査・救出支援をとおして—
◎松下久子(九州国立博物館)、本田光子(九州国立博物館)
- ◆ P030 十日町で発見された越後縮「御召縮」関連資料の光学調査
◎末森 薫(国立民族学博物館)、園田直子(国立民族学博物館)、日高真吾(国立民族学博物館)、
奥村泰之(国立民族学博物館)、河村友佳子((公財)元興寺文化財研究所)、
橋本沙知((公財)元興寺文化財研究所)、和高智美(文化創造巧芸)、高橋由美子(十日町市教育委員会)
- ◆ P031 津波被災資料由来異臭成分とその文化財材質への影響
◎及川 規(東北歴史博物館)、芳賀文絵(東北歴史博物館)、松井敏也(筑波大学)、河崎衣美(筑波大学)、
天野真志(東北大学)、栗原駿一(日本無機(株))、伏見拓朗((株)クマヒラ)
- ◆ P032 鳥取県中部地震による未指定石造文化財の被害調査
◎李 素妍(鳥取大学)、高田健一(鳥取大学)、中原 計(鳥取大学)
- ◆ P033 持続可能型保存ネットワークに関する研究 —日本国内に現存するダゲレオタイプの調査を終えて—
◎山口孝子(東京都写真美術館)、荒木臣紀(東京国立博物館)、三木麻里(写真保存修復、日本大学)、
高橋則英(日本大学)
- ◆ P034 飽和水蒸気加熱による汚損古文書の脱臭
◎松下正和(姫路大学)、天野真志(東北大学)、内田俊秀(京都造形芸術大学)
- ◆ P035 脱塩処置において水がカンバスに与える影響
◎石井皓子(東京藝術大学)
- ◆ P036 カンバスに描かれたアクリル画へのプロットイング処置の検証
—津波被災文化財への応用に向けて—
◎星 恵理子(女子美術大学)、土屋裕子(東京国立博物館)、本 茉梨絵(東京国立博物館)、
神庭信幸(東京国立博物館)
- ◆ P037 熊本地震における熊本博物館の対応について
◎甲斐由香里(熊本博物館)
- ◆ P038 津波により被災した漆工芸品の新しい脱塩処理方法の検討 ～湿布法の応用と検証～
◎野中昭美(東京国立博物館)、星 恵理子(女子美術大学)、本 茉梨絵(東京国立博物館)、
土屋良子(東京国立博物館)、室瀬智弥(目白漆芸文化財研究所)、松本達弥(漆芸文化財修復)、
土屋裕子(東京国立博物館)、神庭信幸(東京国立博物館)
- ◆ P039 豚の剥製が素材として用いられた現代美術作品の修復について —吉村益信《豚・pig lib;》の事例—
◎相澤邦彦(兵庫県立美術館)
- ◆ P040 機械を利用した絵画・書跡に関する修復方法の開発
—グラフィックアプリケーションソフトとカットイングプロッタを利用して—
◎谷 奈智子((有)墨仙堂)、上杉和弘(グラフテック(株))
- ◆ P041 本美濃紙の紙漉きにおける職人の眼球運動解析
◎遠藤淳司((株)岡墨光堂)、山代和明(京都工芸繊維大学大学院)、岡 岩太郎(泰央)((株)岡墨光堂)、
高井由佳(大阪産業大学)、後藤彰彦(大阪産業大学)
- ◆ P042 実演用能装束の保存修復管理についての研究
—宝生宗家蔵「紫地松鳥居模様長絹」の修復による知見より—
◎田中淑江(共立女子大学)、宝生和英(宝生宗家)、門脇幸恵((独)日本芸術文化振興会)、
岡田宣世(女子美術大学)、菊池理予(東京文化財研究所)、後藤純子(共立女子大学)、
長谷川紗織(共立女子大学)、古川 咲(共立女子大学博物館)
- ◆ P043 現代日本画の修理研究 —船田玉樹作「対岸」幀装の保存と損傷修理を通して—
◎棚橋映水(吉備国際大学)、茂筑香奈(吉備国際大学)

- ◆ P044 キトラ古墳壁画の修復
◎早川典子（東京文化財研究所）、川野邊 渉（東京文化財研究所）、辻本与志一（奈良文化財研究所）、山本記子（国宝修理装潢師連盟）、亀井亮子（国宝修理装潢師連盟）、宇田川滋正（文化庁）、建石 徹（文化庁）
- ◆ P045 大型金属製伝世資料の総合的な修復について
◎雨森久晃（（公財）元興寺文化財研究所）、大串 綾（（公財）元興寺文化財研究所）、駒井利定（CP文化財輸送）、安田学臣（菅山寺）、平野義正（菅山寺）、秀平文忠（長浜市教育委員会）、古川史隆（滋賀県教育委員会）、伊東哲夫（文化庁）、桃井宏和（（公財）元興寺文化財研究所）
- ◆ P046 掛軸装における擦れの再現実験と保護対策ツールの提案
◎瀬戸口啓（文化財修理保存サポート）
- ◆ P047 一須賀ハリストス正教会所蔵 山下りんイコン「至聖三位一体聖像」修復事例報告
◎田中智恵子（東京藝術大学）、木島隆康（東京藝術大学）、大久保早希子（東京藝術大学）、宮田順一（（有）修復研究所21）、中村樹理（修復技術者）、本保知彩（修復技術者）
- ◆ P048 女子美術大学美術館所蔵タピストリー保存処置の研究
◎大崎綾子（女子美術大学）、深津裕子（多摩美術大学）、阿部みよ子（女子美術大学）、藤井裕子（女子美術大学美術館）
- ◆ P049 旧東宮御所（迎賓館赤坂離宮）における保存修復の取り組み
◎鈴嶋富士子（内閣府迎賓館）、浅香利明（内閣府迎賓館）、平賀あまな（東京工業大学）
- ◆ P050 田中岑「女の一生」壁画移設に伴う修復
◎桐生 諭（（有）修復研究所21）、渡邊郁夫（（有）修復研究所21）、宮田順一（（有）修復研究所21）、田中智恵子（（有）修復研究所21）、宮崎安章（（有）修復研究所21）、村山浩規（（有）修復研究所21）、有村麻里（（有）修復研究所21）、富山恵介（（有）修復研究所21）、荒井伊織（修復技術者）、伊藤由美（神奈川県立近代美術館）
- ◆ P051 大垣市指定文化財 絹本著色 不動明王像の修理及び調査
◎猪飼一之（愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所）、磯谷明子（愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所）、青木智史（天理大学附属天理参考館）
- ◆ P052 地域住民が管理する仏像彫刻を修復するためのクラウドファンディング：
静岡県静岡市建徳観音堂・木造地藏菩薩踏下像を事例として
◎宮本晶朗（（株）文化財マネージメント）、牧野隆夫（吉備文化財修復所）、佐藤健彦（吉備文化財修復所）、西巻彩子（吉備文化財修復所）、阿部麻衣子（（株）文化財マネージメント）
- ◆ P053 現代美術における大型写真の展示に挑む トーマス・ルフ展より
◎白岩洋子（白岩修復工房）、増田 玲（東京国立近代美術館）、中田耕市（金沢21世紀美術館）
- ◆ P054 金沢美術工芸大学における文化財修理の実践
◎荒木恵信（金沢美術工芸大学）、佐藤一郎（金沢美術工芸大学）
- ◆ P055 祇園祭・八幡山における三次元計測の記録活動について
◎岡本篤志（大手前大学史学研究所）、田中 覚（立命館大学）、長谷川恭子（立命館大学）、佐々木公一（リーグルジャパン（株））、松田重雄（リーグルジャパン（株））
- ◆ P056 X線CT撮影画像に及ぼす様々な要因についての研究
◎荒木臣紀（東京国立博物館）、宮田将寛（東京国立博物館）
- ◆ P057 初期高台寺蒔絵食籠（新出在銘作）の保存修復のための分析 ―X線CTはじめ科学的診断―
◎小池富雄（鶴見大学）、渡邊裕香（鶴見大学大学院）、野口明日香（鶴見大学大学院）
- ◆ P058 X線CTと3Dプリンタを駆使したアイヌ民族資料「イカヨブ（狩猟用矢筒）」の内部構造および内容物の可視化
◎杉山智昭（北海道博物館）

- ◆ P059 文化財用 X 線 CT スキャナによる福岡県生立八幡宮僧形八幡神座像の研究
◎加藤和歳 (九州歴史資料館)、井形 進 (九州歴史資料館)、小林 啓 (九州歴史資料館)
- ◆ P060 X 線 CT による黒漆五稜花形小皿の紙胎構造分析
◎渡邊裕香 (鶴見大学大学院)、小池富雄 (鶴見大学)、野口明日香 (鶴見大学大学院)

第2日目 7月2日 (日)

- ◇ P061 キャンバス画の周縁補強を目的としたストリップライニング
～ BEVA フィルム接着のための電気アイロンによる加熱方法の検討～
◎片桐海香子 (東洋美術学校)、小野慎之介 (東洋美術学校)、松田泰典 (東洋美術学校)
- ◇ P062 カーマインレーキ顔料作成の改善 —16世紀の文献を参考にして
◎作間美智子 (東京藝術大学)
- ◇ P063 ワニスの分析による油彩画の制作年代の考察
◎石澤夏帆 (東北芸術工科大学)
- ◇ P064 絵画修復に用いる膠の物性と適用 —亀裂の接着強化を中心に—
◎中右恵理子 (東北芸術工科大学)、島貫佳代 (東北芸術工科大学)
- ◇ P065 日本産亜麻の油彩画キャンバスについて
◎長峯朱里 (東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)
- ◇ P066 那珂川町馬頭広重美術館所蔵川村清雄油彩画作品の技法研究
◎山内れい (那珂川町馬頭広重美術館)、米村祥央 (東北芸術工科大学)
- ◇ P067 齋藤富蔵作品に使用された膠着剤の同定
◎高嶋美穂 (国立西洋美術館)、多賀祐喜 ((株) ニッピ バイオマトリックス研究所)、
熊澤雄基 ((一財) 日本皮革研究所)、服部俊治 ((株) ニッピ バイオマトリックス研究所)、
坂本雅美 (紙本修復家)、渡辺真樹子 (絵画修復家)、前村文博 (宇都宮美術館)、塚田全彦 (東京藝術大学)
- ◇ P068 東洲齋写楽の「二代目小佐川常世の一平姉おさん」(浮世絵) の技法・材料調査
◎小谷野匡子 ((株) 絵画保存研究所)、二宮修治 (東京学芸大学)、新免歳靖 (東京学芸大学)、
白石明香 (東京学芸大学)、大川美香 ((株) 絵画保存研究所)、橋本麻里 ((株) 絵画保存研究所)、
羽生佳代 ((株) 絵画保存研究所)
- ◇ P069 教圓寺蔵「松梅図屏風」(江戸時代) の金箔地加工処置についての調査研究
◎阪野智啓 (愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所)、安井彩子 (愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所)、
福岡 修 (あいち産業科学技術総合センター)
- ◇ P070 膠を用いた模擬劣化彩色体の調製方法
◎宇高健太郎 (日本学術振興会)、早川典子 (東京文化財研究所)、柏谷明美 (日本美術院)、
半田昌規 ((株) 半田九清堂)、岡 泰央 ((株) 岡墨光堂)、小笠原具子 ((株) 岡墨光堂)、
亀井亮子 ((株) 岡墨光堂)、半田幾子 ((株) 半田九清堂)、宇和川史彦 ((株) 半田九清堂)、
藤井佑果 (東京文化財研究所)
- ◇ P071 齋藤富蔵作品の技法・材料に関する自然科学的調査
◎芦立麻衣子 (東京学芸大学大学院)、坂本雅美 (紙本修復家)、渡辺真樹子 (絵画修復家)、
前村文博 (宇都宮美術館)、新免歳靖 (東京学芸大学)、白石明香 (東京学芸大学)、
野村久瑠美 (東京藝術大学大学院)、伊藤鈴音 (東京学芸大学)、大迫美月 (東京学芸大学)、
高橋佳久 (東京学芸大学)、二宮修治 (東京学芸大学)
- ◇ P072 村上華岳《二月の頃》にみられる技法および彩色材料
◎紀 芝蓮 (京都市立芸術大学)、高林弘実 (京都市立芸術大学)

- ◇ P073 幕末明治期の錦絵における赤色色材の使用実態
◎島津美子 (国立歴史民俗博物館)、大和あすか (静岡市東海道広重美術館)
- ◇ P074 「御服裁縫風俗屏風」の色材分析
◎大和あすか (静岡市東海道広重美術館)、萩原敏司 ((株) 紺文シルク)
- ◇ P075 醍醐寺蔵「仏涅槃図」の色料に関する研究 一象徴的文様の復元について
◎田中直子 ((宗) 醍醐寺)、大林賢太郎 (京都造形芸術大学)、佐々木良子 (京都工芸繊維大学)
- ◇ P076 首里城管理センター蔵絹本着色『孫億作・花鳥図』(三幅) に用いられた色材分析
◎佐々木良子 (京都工芸繊維大学)、箭木康一郎 ((有) 墨仙堂)、関地久治 ((有) 墨仙堂)、上江洲安亨 (沖縄美ら島財団総合研究センター)、仲 政明 (嵯峨美術大学)、佐々木健 (京都工芸繊維大学)
- ◇ P077 八杵神社所蔵 紺紙金泥法華経の科学調査
◎鳥越俊行 (奈良国立博物館)、大江克己 (奈良国立博物館)、斎木涼子 (奈良国立博物館)、辰巳大輔 ((株) 文化財保存)、田中梨絵 ((株) 文化財保存)
- ◇ P078 臘脂の発色についての試み
◎杳名弘美 (ぎんか)、毛利千香 (Freer and Sackler Galleries, Smithsonian Institution)、杳名貴彦 (国立科学博物館)
- ◇ P079 ジェランガムゲル処置した紙の残留物に関する調査
◎貴田啓子 (東京文化財研究所)、堀まなみ ((株) 修護)、大場詩野子 (東京文化財研究所)、古田嶋智子 (東京藝術大学大学院)、池田和彦 ((株) 修護)、犬塚将英 (東京文化財研究所)、早川典子 (東京文化財研究所)
- ◇ P080 重要文化財「近代教科書関係資料」保存修理のための脱酸性化処置方法
◎加藤雅人 (東京文化財研究所)、中村春佳 ((株) 修護)、田草川順子 (東京書籍 (株) 東書文庫)、橋口 緑 (東京書籍 (株) 東書文庫)、○池田和彦 ((株) 修護)
- ◇ P081 韓紙の人工光源の劣化分析研究
◎姜 大一 (韓国傳統文化大學校)、RYU Jaehyoung (韓国照明研究院)、LEE Hwasoo (韓国傳統文化大學校)、金 知垣 (韓国傳統文化大學校)、LEE Jinhwan (韓国照明研究院)
- ◇ P082 薄美濃紙のフィンチ法による湿潤引張強さ 一袋洗い、填料および抄紙順の影響一
◎韓 知佑 (東京藝術大学大学院)、稲葉政満 (東京藝術大学大学院)、長谷川聡 (長谷川和紙工房)、江前敏晴 (筑波大学)、半田昌規 ((株) 半田九清堂)
- ◇ P083 塩化ナトリウムを含んだ紙資料への湿度変化の影響 一津波被災資料を想定して一
◎荒川理佐 (東京藝術大学)、稲葉政満 (東京藝術大学)
- ◇ P084 X線回折法を用いた紙中の炭酸カルシウム含有量の定量と応用
◎江前敏晴 (筑波大学)、北川拳汰 (筑波大学)、望月有希子 (筑波大学図書館)
- ◇ P085 劣化紙へのセルロースナノファイバーコーティング最適条件の検討
◎門屋智恵美 (東京農工大学)、岡山隆之 (東京農工大学)、園田直子 (国立民族学博物館)、関 正純 (高知県立紙産業技術センター)、殿山真央 (高知県立紙産業技術センター)
- ◇ P086 紙に付着した粘着テープの劣化 一アクリル樹脂系粘着テープ除去方法の検討一
◎内田優花 (東京文化財研究所)、早川典子 (東京文化財研究所)
- ◇ P087 茨城県玉里舟塚古墳出土の武人埴輪が持つ矛の復元制作事例
◎石原道知 (武蔵野文化財修復研究所)、忽那敬三 (明治大学博物館)
- ◇ P088 江戸時代に製作された藤布の付着物に関する分析
◎仙波壽朗 (飯田女子短期大学)、青木千恵美 (飯田女子短期大学)
- ◇ P089 古代寺院跡から出土した金銅製品の材質構造調査 一奈良文化財研究所・飛鳥資料館保管資料を中心に一
◎降幡順子 (奈良文化財研究所)、石橋茂登 (飛鳥資料館)、中川あや (奈良国立博物館)

- ◇ P090 江戸時代の和釘の製作技法
◎久保直弘（東京藝術大学大学院）、○田口智子（東京藝術大学大学院）、大野直志（東京藝術大学大学院）、桐野文良（東京藝術大学大学院）
- ◇ P091 朝鮮・三国時代の鞍装飾の一例
◎志賀智史（九州国立博物館）
- ◇ P092 超微細気泡（ウルトラファインバブル・ナノバブル）を用いた洗浄試験
◎山田卓司（（公財）元興寺文化財研究所）
- ◇ P093 テラヘルツ波イメージング技術による高松塚古墳壁画のしっくい調査
◎犬塚将英（東京文化財研究所）、高妻洋成（奈良文化財研究所）、杉岡奈穂子（奈良文化財研究所）、福永 香（情報通信研究機構）、建石 徹（文化庁）
- ◇ P094 久能山東照宮の石燈籠の劣化に関する研究
◎星野玲子（鶴見大学）
- ◇ P095 土器復元材料への試み報告 一岐阜県美濃加茂市民ミュージアム所蔵土器類の再復元より一
◎岩月真由子（（一社）土器修復研究所）、岡安光彦（（一社）土器修復研究所）
- ◇ P096 構造物としての石造文化財の保存と修復 一千世墓石廟の事例一
◎撫養健至（（株）スタジオ三十三）、古谷亜紀（（株）スタジオ三十三）、谷口明伸（金沢市）
- ◇ P097 象嵌線の観察から導く古墳時代の象嵌技法
◎杉崎佐保恵（福島県立博物館）、松田隆嗣（福島県立博物館）、高橋 満（福島県立博物館）
- ◇ P098 京都市指定有形文化財平岡八幡宮本殿彩色の調査
◎多田牧央（（有）川面美術研究所）、森 正和（龍谷大学）
- ◇ P099 日光社寺建造物の江戸期修理で用いられた漆箔彩色に関する調査
◎北野信彦（龍谷大学）、佐藤則武（日光社寺文化財保存会）、手塚茂幸（日光社寺文化財保存会）、松村謙一（金沢金箔伝統技術保存会）、市川 篤（金沢箔技術振興研究所）、川上明孝（金沢箔技術振興研究所）
- ◇ P100 木製民俗文化財の劣化破断面の接着および強化に用いる膠・木粉混合剤の特性
◎大井理恵（石川県立歴史博物館）、竹村祥子（石川県輪島漆芸美術館）、伊達仁美（京都造形芸術大学）、植田直見（（公財）元興寺文化財研究所）、川本耕三（（公財）元興寺文化財研究所）
- ◇ P101 インド・ラダック地方のサスポール石窟第2窟壁画の構成と特徴について
◎正垣雅子（奈良芸術短期大学）
- ◇ P102 文化遺産国際協力における国内研修の実状調査と人材育成の発展に向けた提案
◎松田泰典（東洋美術学校）、大柴沙貴子（東洋美術学校）、小野慎之介（東洋美術学校）
- ◇ P103 ハワイ日本仏教文化財の基礎研究・調査
◎笹岡直美（立正大学）、安中尚史（立正大学）、平井智親（ハワイ日蓮宗別院）
- ◇ P104 パレスチナ自治区ジェリコ地区にあるヒシャム宮殿舗床モザイク保存プロジェクト
◎佐々木淑美（東北芸術工科大学）、青木繁夫（東京藝術大学）、及川 崇（おいかわ美術修復）、DAOUD Ihab Haj (Palestine Ministry of Tourism and Antiquities)、DIAB Mohammad (Palestine Ministry of Tourism and Antiquities)、高木政一（（株）マツダコンサルタンツ）、川添健治（（株）マツダコンサルタンツ）
- ◇ P105 土壁に対するドーサ引きの効果に関する実証的検討
◎沈 霊（東京藝術大学大学院）、日高 翠（東京藝術大学大学院）、桐野文良（東京藝術大学大学院）
- ◇ P106 壁画作品『荘厳のキリストを支える二人の天使』の調査研究と保存修復
◎前川佳文（東京文化財研究所）
- ◇ P107 ヨルダン、ウム・カイス遺跡西円形劇場の修復
◎松本 健（国士舘大学イラク古代文化研究所）、西浦忠輝（国士舘大学イラク古代文化研究所）、小野 勇（国士舘大学）

- ◇ P108 ミャンマー・バガン遺跡群における壁画保存修復に向けた調査研究
—壁画を構成する材料調査と傷みの原因—
◎鳴原由美（東京文化財研究所）、前川佳文（東京文化財研究所）、増渕麻里耶（東京文化財研究所）、中山俊介（東京文化財研究所）、川野邊 渉（東京文化財研究所）、楠 京子（大英博物館）、アンジェロット ダニエレ（フィレンツェ国立修復研究所）
- ◇ P109 セルビア南部、ソポチャニ修道院における教会堂壁画の技法研究
◎日高 翠（日本学術振興会）、NIKOLIC Vojin (Institute for the Protection of Cultural Monuments of Serbia)、木島隆康（東京藝術大学）、桐野文良（東京藝術大学）
- ◇ P110 板絵作品に生じた亀裂の形状分析 —小型イコン3点の調査を通して—
◎内田麻紗子（東京藝術大学）、木島隆康（東京藝術大学）
- ◇ P111 ナミュール古美術博物館のファサードのスタッコ修復における研修報告
◎米田奈美子（保存修復油画）
- ◇ P112 初期フランドル絵画における油彩絵具とテンペラ絵具を併用した絵画技法の研究
◎苛原 治（東京藝術大学大学院）
- ◇ P113 秩父宮記念スポーツ博物館・図書館所蔵
ルドルフ・アイゼンメンガー「ゴールするランナーたち」の技法・材料調査
◎白石明香（東京学芸大学）、福田 誠（(株)絵画保存研究所）、大川美香（(株)絵画保存研究所）、清水敏男（学習院女子大学大学院）、新免歳靖（東京学芸大学）、伊藤鈴音（東京学芸大学）、大迫美月（東京学芸大学）、高橋佳久（東京学芸大学）、二宮修治（東京学芸大学）
- ◇ P114 アッシャーノ・サンティッポリート教会主祭壇壁画顔料に用いられたアズライトの劣化に関する研究
◎大迫美月（東京学芸大学）、新免歳靖（東京学芸大学）、前川佳文（東京文化財研究所）、二宮修治（東京学芸大学）
- ◇ P115 新疆ウイグル自治区出土組紐の構造と模様に関する考察
◎小村眞理（(公財)元興寺文化財研究所）、木沢直子（(公財)元興寺文化財研究所）
- ◇ P116 パリの歴史的建造物整備に用いる建材の保存と入替についての事例報告
◎吉川也志保（一橋大学）
- ◇ P117 過疎化地域における文化財の普及活動
—地域おこし協力隊制度を活用した山形県白鷹町での取り組み—
◎石井紀子（白鷹町地域おこし協力隊）
- ◇ P118 地域文化財保護における現地公開修復の意義と効果について
◎岡田 靖（(一社)木文研）、石井紀子（白鷹町地域おこし協力隊）
- ◇ P119 適塾の医療文化財に現存する麻薬等規制対象物の保存と継承
◎高橋京子（大阪大学総合学術博物館）、高浦（島田）佳代子（大阪大学総合学術博物館）、井原香名子（大阪大学）、中村勇斗（大阪大学大学院）
- ◇ P120 実演用能装束の保存継承に関する研究 —能楽の包括的継承の一指針として—
◎菊池理予（東京文化財研究所）、宝生和英（宝生流）、門脇幸恵（(独)日本芸術文化振興会）、岡田宣世（女子美術大学）、田中淑江（共立女子大学）、後藤純子（共立女子大学）、北島恭代（染織品保存修復）、田代斐音（共立女子大学）、長谷川紗織（共立女子大学）、橋本かおる（東京文化財研究所）